

6月・7月の催し物

紙の博物館
☎ 893-0886

○第3回いの美術展

6月8日(火)～6月20日(日)
紙の町の町から新しい文化・芸術活動を興す取組です。新進作家の登竜門として、紙工芸・写真・書道・絵画・工芸の5部門を県内から募集し、その入選作品を展示します。

○第3回土佐の紙大瀆紙に描いた日本画展

6月23日(水)～6月29日(火)
紙の研究者と産地、紙と関わる人たちの努力によって作られた大瀆紙。現代の日本画壇を代表する作家30数名が、この展覧会のために大瀆紙に描いた新作を一堂に展示します。今回で終了予定のため、必見の展覧会です。

○友草正親の和紙とその作品展

7月3日(土)～7月25日(日)
紙の博物館で紙を漉き、その魅力を伝えてきた友草正親氏の和紙とその和紙から生まれた作品を展示します。

ギャラリー・コパ
☎ 893-1200

◇ビーズアクセサリー&手づくり展

6月3日(木)～6月7日(月)
高知市の河野さんと手づくり仲間の展示会です。趣味で楽しみながら作ったネックレスやプレスレット、ストラップなどのビーズアクセサリーの他、日々楽しめる可愛い服や小物等、合わせて約500点を展示販売します。

◇琉球からみちのくへ染め織りの旅

6月10日(木)～6月13日(日)
特選呉服いしはらの展示会です。日ごろ、目にする機会の少なくなった日本各地の珍しい伝統工芸の織りや染めの技法で作った着物や帯を中心に、和の小物など、約300点を展示販売します。

◇和風手作り展

6月22日(火)～6月26日(土)
高知市の手作りはうす遊結の展示会です。たんすに眠っている日本の伝統の美、着物や和布で仕立てた洋服やアクセサリー、和の小物等を作りました。その他、タイル

で作った植木鉢等、合わせて約800点を展示販売します。

◇夏の和布展

6月29日(火)～7月7日(水)
土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で手作りした着心地の良い生活着を中心に、帽子やバッグ、アクセサリーなど一点一点手作りしました。その他、手作り材料など合わせて約300点を展示販売します。

◇夏の更紗服展

—涼しい夏を過ごす—
7月9日(金)～7月13日(火)
高知市、ぎやらりー更紗の展示会です。更紗布やつむぎ、綿ローンなどを使ったオリジナルの洋服、約300点を展示販売します。



紙の博物館ボランティア募集

紙の博物館は、開館25年を迎え、今までに151万人の皆さんにご来館いただきました。

新たな取組として、地域の皆さんに愛され、お客さんに喜んでいただける紙の博物館を目指して活動し、活動を通じていの町に誇りをもってもらえるボランティアを募集します。

紙の歴史などの全般的なことや紙の博物館の展示物などの研修会を重ねてから活動を開始します。

ボランティアに関心があり、紙の博物館の事業にご協力いただける18歳以上の方は、6月30日までに、紙の博物館までご連絡ください。応募者多数の場合は、調整させていただく場合がありますので、ご了承ください。

問い合わせ

紙の博物館

☎ 893-0886

FAX 893-0887